



2020年12月28日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実
(コード番号 9878 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭
(TEL. 03-6300-6335)

「流通株式時価総額」に係る上場廃止猶予期間入りの解除に関するお知らせ

当社は、2020年12月20日時点の流通株式時価総額が、5億円以上となった結果、株式会社東京証券取引所における流通株式時価総額に関する上場廃止基準に該当しないことになり、下記のとおり、当社株式が「流通株式時価総額」に係る上場廃止猶予期間入り銘柄から解除されたことが、株式会社東京証券取引所より発表されましたのでお知らせいたします。

1. 当社株式の時価総額について

当社は、2020年7月10日公表の「「流通株式時価総額」に係る猶予期間入りに関するお知らせ」のとおり、2020年3月20日時点の当社株式の流通株式時価総額が有価証券上場規程第601条第1項第2号b本文に定める所要額（5億円）未満となり、当社株式が「流通株式時価総額」に係る上場廃止猶予期間入りとなっていました。2020年12月20日時点において、当社株式の流通時価総額が5億円以上となりました。

この結果、当社株式は、株式会社東京証券取引所における流通株式時価総額に関する上場廃止基準に該当しないこととなり、「流通株式時価総額」に係る上場廃止猶予期間から解除されました。

2. 今後の見通しについて

当社は、主力事業であるファッション事業において、「GINZA LoveLoveアプリ」をさらに改善・活用することで、販促にかかる費用を下げながら集客力と顧客満足度の向上を目指し、業績の改善を図ってまいります。また、コスメティック事業においては、11月に主力ブランドであるMEDIHEALの日本総代理店となり、販路の拡大やの日本国内でのブランディング・マーケティングを含めた包括的な営業活動を推進しております。現在、コスメティック事業の売上高も順調に伸長しており、今後も新商品投入や新ブランド立上げなどにより、さらなる成長を目指してまいります。

経営環境は、コロナ禍の大変厳しい状況ではありますが、ファッション事業とコスメティック事業の取り組みを中心に、業績と企業価値の向上に努め、株式会社東京証券取引所における上場を維持するよう努めてまいります。株主の皆様をはじめ、関係者の皆様には、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上